

『みんな安心!』災害連絡の放送システム

亀田東小学校 6年 渡辺 優香

私は、避難訓練に時に「実際に起きたらどうだろう。」と考えてみました。この前、新潟でも大地震が起きましたね。今でもしばしば地震は起きましたし、『次は新潟市が危ない』と言われていました。将来、何が起こるかは明確なことは誰も分かりません。

そこで私は『災害連絡の放送システム』について提案します。未来の新潟市の小学校に通う子供の『笑顔』を想像してまた新しい学校づくりの参考にして下さい。

〔提案〕

新しい小学校をつくる時に、『災害連絡の放送システム』を設置してほしい。

〔提案理由〕

災害はいつ起こるか分かりません。皆が不安にさらされています。

今の学校は、災害時に、先生が避難するようにと放送していますね。でも、その時、目や耳の不自由な人がいるかもしれない。遊びに夢中になって気づかない人がいるかもしれない。もっと沢山の方法でだれもが気づき、分かるにはどうすればいいのだろう。

そこで私は、火災・地震を感知すると、自動で起動するシステムがあれば安心でいいのになーと考えました。

〔良い所・工夫・ポイント〕

このシステムは、3つの手段で知らせます。

自動でつく映像

これは、災害の時にテレビが自動でつきます。誰にでも分かるように文字の上にはふり仮名をつけます。

光センサー

ろうかで火災が起こるかもしれません。なのでろうかにセンサーをつけます。センサーは、パトカーのように赤く、目立つものです。

自動音声

災害が起きると、今先生が言っているような内容が自動で流れます。

まず、放送する先生がいなくなり安全です。

3つの手段で知らせるのですぐ気づき行動できます。耳の不自由な人は、目の不自由な人は を利用します。

この提案について話し合った時に、「災害時じゃ電気は使えないんじゃないですか?。」という質問がありました。その時私は、「災害の時、なぜ病院は利用できるのか。」と考えました。その答えは、『自家発電』です。自家発電は、最小限なら対応できるのでいつでも安心です。

もし私がこんな設備の整った学校で生活できたら、いつも『安心』だと思います。学校に必要なのは『安心』ではないでしょうか。全ての人が安心できるような学校を想像して、このシステムが未来の新潟の小学校で使われている事を願います。私は『新潟』も新潟の『あたたかい人達』も大好きです。全ての人が笑顔で明るく暮らせるように、未来の新潟のために……。

この提案もぜひ「子供の声」としてぜひ参考にして下さい。